

令和6年度 第3回 北部公民館運営審議会
議事録

日	時	令和6年9月17日（火） 午後2時57分～4時41分
会	場	船橋市北部公民館 講堂

午後 2 時 57 分開会

○朝隈委員長

ただいまより、令和 6 年度第 3 回北部公民館運営審議会を開催いたします。事務局より諸事項の確認がありますので、お願いいたします。

○事務局（北部公民館長補佐）

では、配付資料の確認をお願いします。事前にお送りさせていただきました公民館運営審議会資料の事業報告と事業計画。そして、社会教育関係団体登録資料であります新規団体登録申請一覧、新規団体の登録申請書写しでございます。ほか、館報です。

本日お配りさせていただいたのが、席次表、委員名簿、北部公民館計画で A4、1 枚を追加で配らせていただきましたので、よろしくお願いいたします。

本日、前田委員が所用のため欠席のご連絡をいただいております。本日の審議会は委員 10 名のうち 9 名の出席をいただいておりますので、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定により、半数以上の出席がございますので、この会議は成立いたします。

会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開になります。議事録作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了承のほど、よろしくお願いいたします。議事録につきましても、後日、市のホームページで公開となります。

また、本日、議事（3）につきましては、船橋市情報公開条例第 7 条第 1 項第 2 号に基づく不開示情報を審議することから、同条例第 26 条第 2 号に該当するため非公開となります。議事（3）の資料につきましては会議後に回収いたします。

それでは、議事に入ります。議事進行は船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が議長となります。では、朝隈委員長、議事進行をよろしくお願いいたします。

○朝隈委員長

本日の傍聴のお申し出はございません。

では、議事に入ります。本日の議事はお手元にある資料のとおりでございます。それでは議事（1）についてですが、事業報告については事業内容を事業計画のときに既に説明しているため、結果について報告を要するものに絞るようにお願いいたします。

では、議事（1）「事業報告（6 月 25 日～9 月 16 日）」について、北部公民館より順次ご説明をお願いいたします。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8 公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、北部公民館さんからよろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館です。着座にて失礼いたします。6 月 25 日から 9 月 16 日までの事業報告、主

なものについてご説明いたします。また参加者が未記入のものも何点かございますので、こちらのご記入をお願いいたします。

まず報告1、青少年事業、「夏休み読書感想文教室」でございます。こちらの事業は毎年実施している事業となりまして、元小学校教員の講師の丁寧かつ熱心な指導により、参加された児童は頑張っておりました。なお、当初3日の実施を予定していたのですが、完成できなかった子が数名いたということから、急遽1日追加することとなりました。

次ページに参りまして報告2、「とよみスタディースペース」でございます。こちらの事業は昨年度から始めた事業となりまして、参加者、保護者から好評ということで、参加人数については豊富地区は児童数が少ないので決して多くはなく、平均して3名から4名程度だったのですが、空き部屋の有効利用という側面から非常に有益な事業となりました。また夏休み以外の利用も見込めることから、9月以降も引き続き実施いたします。

続きまして、報告2の成人事業、「菊づくり講習会」、9月7日の参加者数のご記入をお願いいたします。全体で2名、内訳で男性1名、女性1名となります。

続きまして、その下の「初めての古文書体験～江戸時代の古文書を読む～」になります。こちらの事業は、より多くの方が参加できるよう土曜日に開催した結果、50代、60代のいわゆる現役世代の方の参加者も見られました。

その他につきましては記載のとおりとなります。

最後に、人数の記入を2か所お願いしたいと思います。

まず、報告4、複数対象事業の「巡回児童ホーム事業」です。9月13日が空欄になっていますので、記入をお願いいたします。全体で12名、内訳として男性4名、女性8名となります。続きまして、報告5です。「卓球開放」の9月7日、全体の参加者が16名、内訳として、男性8名、女性8名となります。

簡単ではございますが、北部公民館からは以上となります。

○朝隈委員長

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の6月25日から9月16日までの主な事業についてご報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。7月は船橋市スポーツと健康を推進する会北部コミュニティの皆さんの指導によるレクゲーム大会を、9月は敬老の日のプレゼントに対応した缶バッジづくりを実施しました。なお、9月14日開催分の参加者数になりますが、男7、女20、計27名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

次の「夏休み子供工作教室」は、地球温暖化とSDGsについて学んだ後、ソーラーヘリコプターの工作を、次の「読書感想文の書き方講座」では、北図書館との共催により豊富な種類の本が準備でき、共に夏休みの宿題が仕上がったとして参加者から好評を得たことから、次

年度以降も実施していきたいと思います。

次のページに移りまして、成人対象です。「二和小学校 PTA 家庭教育セミナー」では、保護者を対象とした初心者向けのヨガ教室を行いました。

次に、「重陽気功体験」ですが、昨年度に好評を博したことから継続開催となりました。今年度も終了後にサークルに加入する受講者が複数おりました。

次の「ライフアップ講座 Aコース」ですが、こちらは明治安田生命保険を講師に相続についての講座を、次のページに移りまして、「ライフアップ講座 Bコース」、こちらが和菓子づくりになります。様々な形の練り切りをつくりました。参加者数になりますが、男2、女17、計19名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次の「デジタルデバインド対策事業」では、キャッシュレス機能について学び、実際にスマホを使っての買い物を体験しました。こちらの参加者数になりますが、男2、女10、計12名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

次に、高齢者対象の「二和寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の月曜コース、火曜コースを記載のとおり実施しました。なお、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 月曜コース」の参加者数ですが、9月9日分、男13、女56、計69名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次のページに移りまして、複数対象です。「巡回児童ホーム事業」、「子育て支援事業 にここ広場」を記載のとおり実施しました。なお、巡回児童ホーム事業の参加者数ですが、上段の「0・1・2歳ぽかぽか広場」9月11日分は、男10、女19、計29名、下段の「小学生わくわくタイム」は、男32、女31、計63名となりましたので、ご記入をお願いいたします。

次のページに移りまして、「切り絵講座」です。今回は全3回のうちの1回目となります。完成した作品は来月開催する文化祭の展示ブースに展示します。なお、こちらの参加者数になりますが、男2、女18、計20名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

二和公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の6月25日から9月16日までの事業について、主なものをご説明いたします。

まず、青少年事業でございますが、人数の記載をよろしくお願いいたします。9月7日の「小学生わくわくタイム」ですが、全体が49、男15、女34でございます。次に、9月8日の「スノードームをつくろう」でございますが、全体が24名、男7名、女17名でございます。9月8日分は、公民館の文化まつり等の関係で10月分のハッピーサタデー事業の予定が

詰まりますので、本来であれば9月の下旬または10月の早い時期に行っているのですが、今年については、お願いした千葉県立近代産業科学館の講師の都合もございまして、9月7日、8日の連続開催になってしまいました。この日程については今後注意して予定を組むようにしたいと思っております。

次に、成人事業でございます。「デジタルデバイド対策事業」は、記載のとおり実施いたしました。

次に、高齢者事業でございますが、ページ変わりまして報告2ページの一番上、人数の記載をお願いいたします。「介護予防講座」でございますが、9月13日分で全体14名、男1名、女13名でございました。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」でございます。9月6日分ですが、全体が28名、男6名、女22名でした。

次に、複数対象講座でございます。ページ変わって報告3ページ目です。3番目の人数の記載のほうをお願いいたします。「巡回児童ホーム事業」でございます。「小学生わくわくタイム」の9月7日の分ですが、全体が49名、男15名、女34名でございました。巡回児童ホーム事業の「0・1・2歳ぽかぽか広場」でございますが、人数が0人になっております。こちらについては当日気温が相当高く、小さなお子さんを連れての参加が難しいこともあって、参加者のお母さん方がちょっと自重したというところもあるのかと思っております。

その他でございますが、最後のところの「七夕コンサート」、こちらは年に2回、7月と12月に七夕とクリスマスということで行っている事業でございます。地域住民の方を実行委員にお迎えして協働で実施している事業でございます。今年はマリンバの宮野下シリウさんとピアノの伊藤辰哉さんのお二人をお招きして、演奏と軽妙なトークで楽しいひとときが迎えられたというふうに、私も一緒に聞いておりましたが感じました。

以上、主なものについてご説明いたしました。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館の主な事業について報告いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」です。7月26日に夏休み子供環境講座を実施しました。地球環境やSDGsという題材を子供たちに分かりやすく解説し、ふだんの生活の中から環境への意識を高める効果がありました。工作についてはボランティアの中高生も参加してソーラーハウスづくりをサポートし、時間内に無事完成させることができ、楽しく環境について学べるよい機会となりました。

続いて、9月7日の南極クラブですが、参加者数は13組、男性20名、女性24名、計44名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。南極越冬隊経験者による南

極での生の話をじかに聞くことができ、南極の自然の厳しさや動物たちの姿を映像で体験することで、南極を身近に感じることができた様子でした。興味深い話だったようで、講演中も終了後も子供たちからたくさんの質問が続き、越冬隊が実際に着用した防寒服の試着体験もでき、アンケート結果も非常に高評価でした。

続いて、「夏休み漫画の描き方教室」についてです。昨年、中学校の生徒会の生徒に話を聞き、漫画の模写に興味があると聞いたことから、プロの漫画家に漫画の描き方を教えてもらう講座を開催することとしました。公民館に来ることが少ない中高生の参加もあり、また将来漫画家を目指したいという子供たちも参加し、将来の仕事について考える上でも意義のある講座だったと考えております。

続きまして、報告3ページに飛びます。「生き生きと若々しく過ごすための教室」です。2回目の9月5日の参加者数は、男性2名、女性18名、計20名。3回目の9月12日の参加者数は、男性2名、女性16名、計18名となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

次のページに移りまして、複数対象の「小室公民館本館家庭教育セミナー」は、JAL 空のお仕事講座、客室乗務員編です。日本航空の現役客室乗務員がスライドを用いながら、離陸準備から目的地へ着陸するまでの業務の流れや、客室乗務員を目指すための準備、仕事のやりがいなどについて話をし、仕事について親子で学べるよい機会となりました。親子で向かい合ってお辞儀の仕方などのマナー講座を実践したりと、親子の交流の機会にもなり、アンケートでも「とても有意義な家族時間になった」という声もありました。講座終了後も記念撮影をしながら質問をしていたり、将来の職業選択の幅を広げるよい機会となりました。

次に、「小室おもちゃの病院」です。9月15日の利用者数は、男性2名、女性1名、計3名。依頼件数は3件となりましたので、お手数ですがご記入をお願いいたします。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の6月25日から9月16日までの事業報告について、説明させていただきます。

初めに、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。7月6日にレアチーズケーキづくりを行いました。2人1組で作業を行い、完成した品物は持ち帰りとなっています。また、参加者は講師が事前につくったケーキの試食を行いました。火を使わないケーキのため、小学校1年生から申し込み可能となっており、多数の応募がある人気のある講座となりました。8月にはこどもまつりを実施いたしました。地域の人による実行委員会や連合町会など、多数のボランティアの協力により行った事業となります。当日はとても暑

い日でしたが、子供たちは射的などのゲームやうちわづくり、模擬店等をとても楽しんでおりました。

続きまして、「ドローン体験講座」でございます。今年度は子供たちが楽しめるよう、ドローンの操縦に多くの時間を取り入れ実施いたしました。子供たちは、「難しかったが楽しかった」など、とても楽しんでおりました。

続きまして、報告2ページ、成人対象の「中国文化紹介講座」でございます。市の国際交流員に講師をお願いした講座で、クイズ形式による講義のほか、指による数字の数え方の違いなどを紹介するなど、とても興味深い講座となりました。参加者からは「とても分かりやすかった」と好評でした。

続きまして、「庭木の手入れ入門講座」でございます。午前に講義を行い、午後には公民館の庭木を使った剪定の実施を行いました。参加者は、講義、実習とも真剣に取り組み、剪定や刃物の研ぎ方、草木の処分方法などを習い、実用性のある講義となりました。参加者からは「大変勉強になった」「ボランティアをしており、生かしたい」「次回も参加したい」などの意見をいただいております。

続きまして、報告3ページ、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。明治安田生命により3回行っておりまして、7月に睡眠と健康、8月に健康づくり栄養講座、9月に認知症予防講座を実施いたしました。講義の中では、規則正しい生活をし、生活リズムを整えることや、バランスのよい野菜摂取など生活習慣に気をつけるなど説明があり、アンケートでは多くの方が「満足」「やや満足」だと回答をいただいております。

続きまして、健康づくり課共催の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、真ん中の段でございます。人数の記載をお願いいたします。9月11日、男16、女34、合計50名でございます。

続きまして、報告4ページ、複数対象の「卓球開放」でございます。こちらも人数の記載をお願いいたします。9月分となりますけれども、男23名、女31名、合計54名でございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の6月25日から9月16日までの事業報告をいたします。

青少年対象事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、記載のとおり実施し、9月14日に実施しましたけん玉教室では、初めてけん玉をする参加者が3名いましたが、みんな「楽しかった」との感想でした。参加者数のご記入をお願いいたします。合計21名、男13名、女8名です。

「夏休みこども応援プロジェクト」は、7月に「環境マーク博士になっちゃおう!」、8月に「バリアフリーアクセサリづくり」と「読書感想文教室」を実施しました。今年度初めて実施したバリアフリーアクセサリづくりでは、片手で小物を入れる小物入れをつくることで、手に障害をお持ちの方の気持ちなども理解し、最後は参加者みんなで感想などを話し合いました。

報告2をお願いいたします。

次に、成人対象事業です。「防災講座 台風に備える」を記載のとおり実施しました。本格的な台風シーズン前に台風への備え、災害時の行動に加え、被災した際の対応も学べて、実質的な講座になったと満足された様子でした。

次に、高齢者対象事業です。「三咲寿大学」は、6月に健康体操、7月にオンラインによる工場見学を実施しました。オンラインによる工場見学は、公民館にいながら工場を見学できることに多くの方が喜ばれていました。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第2金曜コース」及び「ふなばしシルバーリハビリ体操教室 第3金曜コース」は記載のとおり実施しました。第2金曜コース・9月13日開催の参加者数のご記入をお願いいたします。合計32名、男9名、女23名です。第3金曜コース・8月16日の開催ですけれども、台風7号の接近により中止とさせていただきました。

報告3をお願いいたします。

「デジタルデバイド対策事業」を記載のとおり実施しました。

「認知症予防教室」は、今年度当公民館では初めて株式会社第一興商によるものでした。参加者数の記載をお願いいたします。13名、男0、女13名、この人数にて全4回の講座のスタートを切りました。

報告4をお願いいたします。

次に、複数対象事業です。三咲児童ホームとの共催となる「英語で遊ぼう」は、9月12日に開催しました。参加者数のご記入をお願いいたします。合計37名、男10名、女27名でした。

「おもちゃの病院」「卓球開放」「図書コーナー運営事業」は、記載のと通りの日程で実施いたしました。

空欄となっている参加者数等ですが、おもちゃの病院の9月14日開催の利用者数は5名、男2名、女3名、依頼件数は7件です。卓球開放の9月分13日までの参加者数は37名、男12名、女25名。開催を予定していた8月16日ですけれども、こちらも台風7号の接近に伴い中止とさせていただきました。図書コーナー運営事業、9月分15日までの利用者数は、25名、貸出冊数は36冊でした。

三咲公民館の事業報告は以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

○松が丘公民館長

松が丘公民館でございます。6月25日から9月16日までの主な事業についてご報告させていただきます。

まず初めに、報告1ページです。青少年事業の「クラブ活動支援事業」、9月11日の参加人数を申し上げます。全体で41名、うち男性24、女性17名でございます。

青少年事業の中でも、その下になります「夏休み読書感想文教室」では、近隣の古和釜小学校、高根台第二小学校の3、4年生全児童にチラシを配布いたしまして、定員いっぱいのお申し込みを受けました。初対面の児童同士が学校と違う環境で友達になっていくという姿も見られました。講師からも丁寧な講評をいただきましたこと、また、保護者の方からも感想文の書き方をどのように伝えていいか悩んでいたのが助かったという方もいらっしゃったので、当事業が家庭学習に役立てたことは大変よかったと思っております。

その他、青少年事業に関しましては記載のとおりでございます。

次に、報告2ページ、成人事業でございます。「読み聞かせボランティア研修会」につきましては、今年度は乳幼児親子を対象に子育て支援センターで読み聞かせをなさっている絵本講師をお招きして開催いたしました。公民館での講師は初めてということではございましたが、講師が持参されたたくさんの絵本の紹介やご自身の経験談など、エピソードもたくさん織り交ぜまして、読み聞かせの実践、発表、講評をしていただき、非常に満足度の高い講座となりました。

続いて、その下、「デジタルデバインド対策事業（触っておぼえる！スマホの基本とLINEの体験）」については、定員15名に対して応募が11名、8名の当日参加ということで定員を割るような形になりましたが、デモ機を使って基本の操作方法を行い、参加者からは「よかった」「分かりやすかった」という感想をいただいております。LINEアプリを初めて操作する方や全く分からないという方にとっては、達成感、満足度は高かったようです。応募者数は減少傾向ではございますが、当地域でのニーズは一定数あると捉えて、次年度以降も開催してまいります。

次に、高齢者事業です。報告4ページになります。「高齢者仲間づくり支援事業 ふれあいサロン」になります。8月の開催は、共催の地区社協から酷暑により開催を見送りたい旨の申し出を受け、中止とさせていただきました。9月12日の参加者数を申し上げます。全体では21名、うち男性3、女性18となっております。記載をお願いいたします。

続いて、複数対象事業になります。地区社協と共催の「子育て支援事業 おひさま」についても、8月の開催を見送りました。9月10日の参加者数につきましては、全体で8名、内訳は男性2名、女性6名でございます。

次に、報告5ページ、松が丘児童ホームと共催しております「おはなし会」です。9月の参加者数は全体で11名、内訳は男性5名、女性6名です。

続いて、「親子で陶芸に挑戦！」です。夏休み期間中に親子向けの陶芸講座を全2回の日程で実施いたしました。昨年度は自分が制作したそば猪口で、自分たちで打ったお蕎麦を食べるという企画でしたが、今年度は親子でカップとソーサーづくりに挑戦しました。講師には、松が丘公民館の社会教育関係団体4団体で構成する松が丘陶芸団体連絡協議会の皆さんが、計画の段階から話し合いを重ねて大変丁寧な指導をしていただきました。

親子で頑張ったつくった成果品が陶芸団体さんのご協力で素敵に焼き上がり、夏休みの宿題で提出できると喜んでいる児童もいました。

最後ですが、「卓球開放」の参加者数を申し上げます。9月13日は、全体で12名、男性8名、女性4名でした。なお、8月16日は台風のため中止といたしました。

松が丘からは以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業報告につきまして、ご報告させていただきます。

まず、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、7月は、坪井児童ホームの職員を講師としてアイロンビーズづくりを行いました。8月の「宇宙に向かってロケットを飛ばそう！～水素エネルギーロケットと空気ロケット～」は、環境問題に関するお話と、水素エネルギーロケット飛ばしの実験と空気ロケットの工作を行いました。

続いて、「こどもサイエンス教室」ですが、日本大学の坂本恵一教授を講師に招き、2回シリーズで実験を中心とした講座を開催いたしました。1回目は「プラスチックってなあに？～高分子の性質～」で、プラスチックとして簡単にできるナイロンをつくる実験を行い、合成した高分子溶液に発生した膜をガラス棒で引き上げ、ナイロンの糸をつくる実験を行いました。2回目は「青写真～光で絵をかこう～」では、感光紙をつくることから始まり、出来上がった感光紙に各自がつくった思い思いの型紙を乗せて光を当て、青写真をつくりました。

次ページの「デジタルデバイド対策事業 触っておぼえる！スマホの基本とキャッシュレス」はご覧のとおりでございます。

続きまして、高齢者事業、「つばいみのり学級」でございますが、7月は交通安全教室・防犯講話を実施いたしました。次の9月につきましては、船橋の民話を聞く会の荒石かつえさんを講師にお招きいたしまして、船橋の民話と手遊びについて実施いたしました。参加者数のご記入をお願いいたします。合計参加者40名、男7名、女33名でございました。

続きまして、次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」はご覧のとおりです。

次の「介護予防教室 健康キープ体操」の参加者数のご記入もお願い申し上げます。9月5日が合計24名、男2名、女22名。9月12日は合計24名、男2名、女22名の参加でござ

いました。

続きまして、「つばい・水と緑のコンサート」でございますが、フルート奏者の高橋梨野香さんとハープ奏者の本間美貴子さんによる「コンセール・ド・レーヴ」という題目で実施いたしました。クラシックから歌謡曲まで幅広い選曲の演奏会となりました。

続きまして、次の「おはなしいろえんぴつ」と次ページの「おもちゃの病院」につきましてはご覧のとおりでございます。

次の「プラレールで遊ぼう〜」につきましては予定どおり実施し、多くの方に参加していただきました。子供たちは家ではつくれない壮大なレイアウトに目を輝かせ、張り切って参加しておりました。

次の「坪井公民館サークル活動支援事業」でございます。サークル活動を活性化するための一助として実施いたしましたが、参加者数は46名と、思ったよりは伸びませんでした。実施方法の難しさなど感じられましたけれども、参加された方やサークル関係者からはまた実施してほしいとの声が聞こえました。見学者のうちの入会者は6名と聞いております。

坪井公民館の事業報告は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは議事（１）につきまして、ご意見、ご質問等、何かありましたら公民館名とページ数を言ってご質問をお願いします。

何かございませんでしょうか。

ないようであれば、議事（１）につきまして承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

では、異議ありませんので、議事（１）「事業報告（６月25日～９月16日）」につきまして承認いたします。ありがとうございました。

では、議事（２）に移らせていただきます。議事（２）「事業計画（９月17日～12月16日）」についてです。各公民館長から説明願います。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、北部公民館からよろしくお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館の９月17日から12月16日までの事業計画についてご説明させていただきます。

まず、計画１、青少年事業「ふなばしハッピーサタデー事業」になります。事業内容につきましては記載のとおりとなります。なお、「公民館の窓ガラスに絵を描こう」につきましては、書いた作品を文化祭の当日まで掲示しておく予定となります。こちら昨年度も実施したところ、来館者に非常に評判がよかったということで、今年度も実施して飾ることとなりました。

続きまして、「とよみスタディースペース」、こちらについては先ほどの事業報告でお話ししたとおりとなりまして、夏休み以外もスタディースペースとして開放してほしいという要望がありましたので、実施してまいります。ねらいのところには「夏休みの学習場所」と書いてありますけれども、それ以外のニーズもありますので、12月まで継続的に開催する形になります。

続きまして、次ページの計画2です。「歴史講座（江戸時代編）～蔦重の生涯とその時代背景～」となります。こちらについては令和7年の大河ドラマの事前学習となります。ドラマの概略を簡単にお話ししますと、江戸時代に幾多の浮世絵師、例えば喜多川歌麿とか美人画の東洲斎写楽、作家で言うと滝沢馬琴とか十返舎一九、これらの才能を見出し世に送り出した蔦谷重三郎の人生を描いた物語となっております。今で言うプロデューサーみたいな役割の方になります。

続きまして、「相続シリーズ～未定～」となっておりますが、実はタイトルが決定しましたので、ご報告いたします。「相続を考えるシリーズ」というタイトルになりまして、未定のところが「相続対策とは」に決定しました。こちらについては広報の10月1日号で参加を募集する予定となっております。

続いて、次ページの計画3、「世界を知ろう 世界の食文化体験」になります。生涯学習コーディネーターとの共催事業となりまして、食を通じて世界を知ること、ふなばし一番星プランに掲げております共生社会の実現に向けた事業となります。今回はペルー料理のアヒ・デ・ガジーナというチキンの煮込み料理で、日本で言うカレーみたいなものですが、こちらをつくる予定となっております。

続いて、ちょっとページが飛びますけれども、計画5、複数対象事業の「第47回豊富地区体育レクリエーション大会」になります。こちらは豊富地区連合町会との共催で地域の交流事業となります。今回も昨年度と同様、アンデルセン公園に協力をいただきまして、園内のウォークラリーを予定しております。現在応募も多数ございます。

続いて、次ページの計画6、「北部地区8公民館合同事業～アキラボーイとタヌキくんのデジタルショー～」になります。今年度は北部と海老が作、小室、八木が谷の4館が担当となりまして、会場を北部公民館で実施することとなります。

こちらのアキラボーイですが、ご存じでない方、私もそうだったのですがいらっしゃると思うので、簡単に紹介したいと思います。こちらはお笑い芸人なんですけれども、デジタル技術を駆使した形での芸ということになりまして、タヌキくんというのが、このアキラボーイという方がつくったアニメのキャラクターになりまして、内容としましては参加型のバーチャル体験ができる内容ということで、当日も実施する形になります。なお、こちらについては2012年に経済産業大臣賞を受賞しておりまして、官公庁とか様々なところでイベント等を実施して活躍されているということを聞いております。

そのほかの事業については計画どおりとなります。

また、追加で差し込んだのですが、「サークル見学・体験」を、11月5日から11月30日に自由参加で実施する予定となっております。

北部公民館からは以上となります。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、二和公民館さん、お願いします。

○二和公民館長

二和公民館の9月17日から12月16日までの主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象について、「ふなばしハッピーサタデー事業」を記載のとおり実施予定です。

次に、成人対象です。最初に、三咲小学校及び二和小学校の「PTA 家庭教育セミナー」です。こちらは、それぞれ保護者を対象とした事業を開催いたします。

次に、ページをまたぎますが、「就学時健診等における子育て学習」です。1ページ目の三咲小学校の日にちが間違っておりまして、正式には11月7日の木曜日となります。お詫びして訂正いたします。

次のページへ移りまして、「防災講座」です。こちらは北図書館との共催事業で、小学生の親子を対象に防災運動会と題しまして、シェイクアウト、バケツリレー、救護搬送を行います。また屋外では一般の方も参加できる形といたしまして、起震車による地震体験と煙の中の煙中体験も実施いたします。

次に移りまして、「郷土史講座」です。今年度は「成田街道における船橋市と佐倉」と題し、座学による講座と、佐倉市内の散策を行います。

次のページに移りまして、高齢者対象です。「二和寿大学」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載の内容で予定をしております。

次は初の事業となります「健康講座」です。こちらは船橋市が実施した調査により、二和地区は高齢者のうつリスクが高いとの結果から、その対策として北部保健センターとの共催により、心と体のセルフケアの実技を学びます。

次のページに移りまして、複数対象です。全て記載のと通りの予定となっておりますが、中でも「二和文化祭」が今年度で50回を迎え、2日間にわたり来館者駐車場において各日3台のキッチンカーが出店します。

二和からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業計画についてご説明申し上げます。

まず、青少年事業でございます。表記のとおり「ふなばしハッピーサタデー事業」などを行ってまいります。

次に、成人事業でございます。「筆ペン講座」は、以前の金曜日の開催から土曜日の開催としたことから、男性の申し込みも4分の1ほどありました。4分の1といっても20人が定員ですので5人ですが、昨年の写経講座と比べますと、また違った方の応募があったというふうに考えており、ねらいどおりというところでございます。

ページ変わりました、計画2ページの一番上、「市民企画講座－元気になる生涯学習講座」は、今年については浅草橋から両国界限に的を絞っておりまして、1回目にまず座学でお勉強をしていただいた後、2回目に実際に現場の散策をしていただくという講座になっております。

次に、ページが変わりまして計画3ページの高齢者事業でございます。「海老が作寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、それから「いきいきサロン『花梨』」、「介護予防講座」を表記のとおり実施してまいります。

次に、ページが変わりまして、計画4ページの複数対象事業でございますが、「ファミリー卓球」、「巡回児童ホーム事業」、それから「クリスマスコンサート」を表記の通り実施してまいります。

簡単ですが以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、小室公民館さん、お願いします。

○小室公民館長

小室公民館から主な事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象事業としまして、「小室こどもまつり」を実施します。児童ホームとともに、乳幼児、小学生を対象に射的やボーリングなどのゲームやバルーンアート、工作などを実施します。記載の団体にご協力いただくほか、夏のボランティア体験で募集をし、申し込みをしてくれた中学生、高校生にも手伝ってもらい、子供たちが安全に楽しく遊べるよう実施いたします。

続いて、成人対象です。「足裏リフレクソロジー講座」を実施します。基本的な足のもみ方、不調に合わせたもみ方を学び、健康維持に役立てていただこうと開催いたします。日頃仕事などで公民館を利用しづらい若い世代の利用者を増やしたいと考え、日曜日に開催することにいたしました。今のところ定員には達していないものの、30代から50代の方の申し込みが約3割となり、一定の成果はあると考えております。

続きまして、高齢者対象事業としましては、計画3ページにございますが、「健康吹き矢教室」を実施します。こちらは、男性の利用者を増やしたいと考え、松が丘公民館で活動している若松吹き矢倶楽部さんに講師を依頼し、実施いたします。矢を吹くことで腹式呼吸が身に

つき、心肺機能の向上が図れるほか、的を射る楽しさもあり、楽しみながら健康増進に役立てていただきたいと考えております。

複数対象事業としましては、計画4ページ目、「小室公民館本館家庭教育セミナー」で、10月にウインナーの飾り切り教室、12月に手づくりロールケーキ教室を実施いたします。どちらも親子で参加する講座で、料理を通して親子の交流を深め、家庭でも一緒に料理をしたりと家族のコミュニケーションを深める一助になればと考えております。

次に、「小室公民館文化祭『第42回小室文化まつり』」をご覧の日程で開催いたします。

また、「小室公民館サークル活動支援事業」として、11月半ばから12月半ばにかけ、社会教育関係団体の活動の見学体験会を実施いたします。文化まつりで活動に興味を持った方などがサークル活動に触れる機会となり、サークル活動の支援になればと考えております。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございます。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

八木公民館の9月17日から12月16日までの事業計画を説明させていただきます。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。10月にはポンポン蒸気船を作成いたします。これは牛乳パックで船体をつくり、動力として曲げたアルミパイプに水を入れ、それを熱して水蒸気の力によって船が水面を走るものでございます。また、11月にはヒップホップダンスを記載のとおり実施いたします。

続きまして、「走るコツを学ぼう」でございます。小学生を対象としまして、走る楽しさを学んでもらおうと実施するものでございます。

続きまして、成人対象の「八木が谷公民館本館家庭教育セミナー」でございます。小学生を持つ保護者を対象にした講座で、11月に食育について、12月に整理整頓について学んでいただき、家庭教育の充実に役立てていただこうと考えております。

続きまして、計画2ページ、一番最後ですが、「秋の八木が谷&大神保の古道を歩く」でございます。地域についての愛着と理解を深めてもらうため、二和向台から八木が谷公民館を経由し、アンデルセン公園までの史跡等を巡りながら歩くものでございます。解散後には各自で秋のアンデルセン公園も散策できるように、昼頃に解散する予定でプログラムを組んでおります。

続きまして、計画3ページ、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。健康づくり、介護予防を目的としまして、10月に膝関節について、11月には耳の健康について、12月には歯を含めた口内についての講義を行っていただくものでございます。

続きまして、計画5ページ、複数対象の「八木が谷公民館サークル見学・体験会」でございます。これは社会教育関係団体にご協力いただき、活動日に見学できるようにして、新た

な趣味の発見や入会のきっかけになるように行うものでございます。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

○三咲公民館長

三咲公民館の9月17日から12月16日までの事業計画を説明いたします。

青少年対象事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、記載のとおり実施いたします。

次の成人対象事業ですが、地域で活動する方を講師に招き、伝統的な水引細工を通じて参加者同士の交流を図る目的で、全2回の教室「手作りで迎えるお正月 水引細工教室」を実施します。

地域住民の親睦を目的とした卓球大会「三咲地区 ピンポンを楽しむ集い」を、三咲地区連絡協議会、三咲地区スポーツ推進委員会の方との共催で11月16日に実施いたします。11月は日曜日に様々な市の行事などがあることから、今年度は土曜日に開催としました。

計画2ページをお願いいたします。「就学時健診等における子育て学習」を大穴北小学校にて記載のとおり実施します。

クリスマスを迎える時期の事業として、ブッシュドノエルなどをつくってもらう「おうちクリスマスを楽しむ♡お料理教室」と、今年度も昨年度と同様に「カリンバ教室」を実施します。今年度はクリスマスソングを弾いていただこうと12月に計画をしています。

次に、高齢者対象事業ですが、引き続き、「認知症予防教室」全4回教室のうち2回目から4回目を、記載のとおり実施します。

計画3ページをお願いいたします。「三咲寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の第2金曜コース、第3金曜コース、「デジタルデバイド対策講座」を記載のとおり日程及び内容で実施いたします。

計画の4ページをお願いいたします。

次に、複数対象事業ですが、「第35回三咲公民館文化祭」を11月12日、13日の2日間の日程で実施いたします。

「三咲公民館サークル活動自由見学ウィーク」は、地域の方が公民館でのサークル活動を自由に見学でき、サークル会員数の増加、サークル活動等の周知を目的とする事業で、今年度は市全体の取組として多くの公民館が11月、12月に同様の事業を行うことから、当公民館でも開催時期を変更し、記載のとおり実施いたします。

説明が前後して申し訳ございませんが、その他の複数対象事業で、引き続き「おもちゃの病院」、「卓球開放」、「図書コーナー運営事業」、三咲児童ホームとの共催事業として「助産師さんのベビーマッサージ」、「英語であそぼう」を記載のとおり実施する予定です。

三咲公民館の事業計画は以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。飛んでいるところが多いと追いついていけないので、ページ数を必ず言ってもらっていいですか。お願いします。

○松が丘公民館長

9月17日から12月16日までの事業計画について、主な事業を中心にご説明させていただきます。松が丘公民館です。

最初に、計画1ページの青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」、9月21日(土)の「りさ育る」については、人型のロボット Pepper による説明の後、携帯電話を分解して、貴重な金属資源レアメタルを見つけ、リサイクルの大切さを学びます。

また、「クラブ活動支援事業」につきましては、スポーツ推進委員の方々が講師として指導していただきます。ニュースポーツクラブでは、子供たちのリクエストでグラウンドゴルフを実施する予定としております。

そのほか、青少年事業は記載のとおりでございます。

次に、成人事業になります。ページは計画2ページになります。上の段です。「古文書講座」につきましては、歴史ジャンルの講座の中でも、今回は古文書という切り口で郷土資料館の学芸員を講師に迎え、読み方の基礎から江戸時代の書物を知り、最終回では、くずし字を学んで全国の名所を旅気分で巡っていただこうと企画しております。申込みの初日で定員締め切りとなる人気の講座で、学芸員のお話が楽しく、また興味深い内容ですので、いろいろと工夫してくださるのではないかと楽しみにしております。

そのほかの成人の事業は記載のとおりでございます。

続きまして、高齢者事業です。計画3ページをご覧ください。「松が丘寿大学」、9月になりますが、「みんなでうたおう!」については、松が丘公民館で日頃から合唱コーラスの活動をされている社会教育関係団体アンサンブルすずめさんに出演を依頼しまして、参加者の皆さんに馴染みのある年代の童謡、唱歌、懐かしい歌謡曲などを、講師の独唱や簡単な脳トレ発声練習も交えながら全員で合唱しようと企画しております。

そのほかの高齢者事業は記載のとおりでございます。

次に、複数対象事業になります。計画5ページになります。「オール古和釜ミニコンサート」です。松が丘公民館地域内には古和釜小学校・中学校、船橋古和釜高校と学校がそろっております。11月17日に地区社協と共催の福祉まつりの中で、地域に通う子供たちの日頃の成果発表の場として楽器演奏もしていただこうと企画しております。昨年度、コロナ禍以降4年ぶりの開催でしたが、今年度も社会教育関係団体さくら太鼓さんにもご協力いただき、コンサート内容につきましては現在も関係団体と調整を行っております。

次に、計画6ページ、上の「松が丘公民館サークル文化祭」になります。当館の文化祭は、松が丘公民館の社会教育関係団体、全52団体の方々に舞台発表、展示、模擬店出店、警備と、

何らかの形で事業の運営に携わっていただいております。日頃のサークル活動の成果発表の場として設けるもので、地域の皆さんに公民館活動を広く知っていただく機会としております。発表の部には18団体が参加の予定ですが、先ほどお話ししましたクラブ活動支援事業を行っています古和釜小学校の太鼓クラブが、指導してくださっているさくら太鼓さんと共演し、クラブ活動の成果を皆様に披露いたします。

そのほかの複数対象事業は記載のとおりです。

松が丘公民館の事業計画は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画につきまして、ご説明させていただきます。

まず、青少年事業の「ふなばしハッピーサタデー事業」でございますが、9月はプラバン工作、10月はハロウィンにちなんだ品目の工作进行を予定しております。11月につきましては、千葉県文化財課の職員を講師に招き、「土器ッと古代“宅配便”」という題目で、実際に本物の土器に触れる体験と土器に描かれる文様を写したしおりづくりを行う予定です。

次の「ハロウィンお楽しみ会」は、児童ホームとの共催事業で新規の事業となります。会場を公民館と児童ホームの2か所に分けて、ゲームや間違い探しなど各種催し物を行う予定です。未定となっております時間と定員の記入をお願い申し上げます。時間でございますが、3部制で行うこととなりまして、1回目は13時20分から14時、2回目が14時10分から14時50分、3回目が15時から15時40分の予定です。定員は各回45名で実施の予定でございます。

次の「地域防犯講座」でございますが、1年に1回は防災に関する講座を町会・自治会の皆さんにご協力いただきながらやっていきたいという考えから、毎年実施している講座でございます。今年度のテーマは「非常食を作って食べてみよう」ということで、災害時を想定した調理実習を行い、体験学習を行う予定でございます。

続きまして、計画2ページ目でございますが、「坪井公民館本館家庭教育セミナー」につきましては、「焦らず気負わず笑顔になる子育て」をテーマで実施いたします。3回シリーズで、1回目は、図書館から借りた子育てに関する書籍を100冊程度展示して皆様にご覧いただき、2回目は、いのちと性に関する講義を、3回目は親子でのパンづくりを計画しております。

次の「就学時健診等における子育て学習」、「介護予防教室 健康キープ体操」、計画3ページの「坪井みのり学級」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましては、ご覧のとおりでございます。

次の「親子でいっしょに体験講座」でございますが、子育て世代の方に人生を豊かにすることを目的として実施するものでございます。2回シリーズで、1回目は自分がイラストレ

ーターになったつもりでマイキャラクターをつくり、そのキャラクターのキーホルダーづくりを行います。2回目は日本ハムカスタマー・コミュニケーション株式会社の方を講師としてウインナーの飾り切り教室を実施する予定でございます。

続きまして、計画4ページでございますけれども、「坪井公民館文化祭」でございます。今年度は11月16日、17日の実施を目指して現在準備を進めているところでございます。

続きまして、子育て支援事業の「ハープコンサート」と「絵本LIVE」でございますが、子育て世代の多い坪井地区で幼児とその保護者に寄り添う事業につきましては、なかなか公民館単独で開催するスキルがないため、坪井児童ホームと共催により乳幼児親子が参加できる事業に取り組むものでございます。内容はご覧のとおりとなっております。

次の「つばい・水と緑のコンサート」につきましては、ピアニストの浅見陽子さんとソプラノ歌手の高原亜希子さんに出演していただきまして、クリスマスコンサートを実施するものです。地域に根づいたコンサートとして多くの方に楽しんでいただければと考えております。

次の計画5ページ目でございますけれども、「おはなしいろえんぴつ」と「おもちゃの病院」はご覧の日程で実施する予定でございます。

坪井公民館は以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事(2)につきまして、ご意見、ご質問等、何かありますでしょうか。公民館名とページ数でお願いします。

齋藤さん。

○齋藤委員

北部公民館に尋ねたいのですが、窓ガラスに絵を描くというハッピーサタデーの事業がありました。去年からということで今までにないことだと思いますけれども、それはどの辺に描かれて、じかに描くのですか。

○北部公民館長

実はほかの地区の公民館で実施したもので、消せるペンみたいなものがありまして、それで描いていただくものになります。去年、作品を描いていただいたのは、階段のところにちょっと透明なところがあるので、そこに描いていただいたり、あとは2階の窓ガラスのところに自由に描いていただきました。特に階段のところだと、サークルの利用等で階段の上り下りがありますが、いつも殺風景なので、こういったものがあると非常に心が温まりますというご意見をいただいていますので、また今年度も実施したいと思います。

○齋藤委員

消せるものなんですか。

○北部公民館長

はい、そうです。

○齋藤委員

ちょっと頭の中で、もし文化祭でしたらこういうところに描くのかなと一瞬思ったものですから。そういう感じなんですね。

○北部公民館長

そうですね。好評でしたら文化祭以外でも、また子供たちが喜ぶような事業は考えて実施してまいりたいと思います。ありがとうございます。

○齋藤委員

分かりました。ありがとうございます。

○朝隈委員長

ほかにございませんでしょうか。

松が丘公民館さんのミニコンサートは初めてですか。ずっとやっていましたか。

○松が丘公民館長

初めてではないです。コロナ禍ぶりに昨年開催したということで、近隣の小・中・高校に出演していただいていた。

○朝隈委員長

地域のこういうのをやるのは、すごくいいことだなと思いました。ミニコンサートだけではなくて、これを福祉まつりのところに持っていくということも、人を集めるのにはすごくいいことだなと思いました。

子供たちって足が遠のくから、子供たちが参加するとおじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんって来るじゃないですか。これってすごくいいやり方だなと思いましたので、ほかの公民館もちょっとやってみたらいかがかなと。なかなか公民館に子供が足を運ばないですよ、どこの公民館も。こういうことから興味を持って公民館の事業がこういうのだと分かってくれるんじゃないかなと思ったりもするので、広めていってもらえるといいかなと思いました。

私もこういうのがあればいいなとずっと頭にはあったんですよ。地域のこういうのをやればいいんじゃないかなというのもずっと頭にあって、私は小室に住んでいるから小室公民館の館長なんかとも話してみたいなと思っていたことだったんです。これってすごくいいなと思いましたので。

何かほかにごございませんでしょうか。

○金子副委員長

それぞれの公民館でシルバーリハビリ体操を、例えば北部公民館の広さだと 30 名ぐらいの参加ですよ。そうすると、公民館の会場の広さによって、人数もさることながら、着実に参加する人は増えているんだろうなという気がします。北部公民館は、たしか指導者の講習会の参加者を募集していますよね。今どれぐらい応募があるんですか。

○北部公民館長

すみません、今ちょっと資料を持ち合わせていないので、この場でお答えすることはできないのですが。申し訳ございません。

○金子副委員長

指導者の確保というか、そちらが非常に大変なんだろうなというのは指導者の人からも話を聞きます。それで今応募がどれぐらいなのかと思って気になったのですが、公民館によっては健康づくり課だけではなくて、地区社協とか、あるいは松が丘さんのスポーツ推進委員と共催をしたり、どこかの団体を取り込んでという言い方はよくないかもしれないですけども、そういうところとタイアップしながらやっていかないと、なかなか難しいのではないかなという気がします。

○朝隈委員長

今度、北部公民館でやるんですよね、指導者の講習会を。

○内久根委員

11月ぐらいから。

○朝隈委員長

何かやりますよね。

○内久根委員

チラシも置いてありました。

○金子副委員長

どこかに貼り紙してありましたよね。

○内久根委員

三咲公民館は黄色いチラシか何か置いてあったりしました。

○金子副委員長

多分5日間ぐらい日にちがあって、そこに全部出ないという、なかなか厳しいなど。

○朝隈委員長

そうなんですよ。どんどん増えてはいるんだけど、指導者がなかなか増えないということ。ただ、北部公民館のここは広いですよ。だから、ほかからいつでも受け入れられるんですよ。

○北部公民館長

はい。

○朝隈委員長

北部の人でなければ駄目ということはないわけですよ。ほかに満杯でやっているような公民館があれば、こちらに流れてきてもいいわけですよ。

○北部公民館長

もちろん。

○朝隈委員長

ここは30人だから。100人ぐらいは入るでしょう。

○北部公民館長

100人入りますと、運動という形ではスペースの確保も若干難しいかなと思うのですが、例えば椅子に座りながらやるものとか、考えようによっていろいろできるかなとは思いますが。

○朝隈委員長

60人というところもありますものね。ぎりぎりじゃないかなと思ったりしています。でも聞いてみたら、指導者だけではなくて場所が取れないと。2回に分けてやったらいいんじゃないのと言ったら、場所が取れないという問題も出てくるようです。せっかく人数が多いから日数を増やしてやればいいなと簡単に思ったんですが、いろんな難しいことがあるようです。だから、すいている穴場に案内していただければ。

○北部公民館長

はい。ここは、受け入れはいつでもウエルカムです。

先ほど副委員長からお話もありましたけれども、指導者のところですよ。そこが、例えばスポーツ推進委員の方とかその辺とのつなぎというのもあります。スポーツ推進委員の方はほかの事業でこちらに見えることも多々ありますので、来たときにはちょっとお話をして、例えば今年度の中でもどこかで入っていただけるかどうかという声かけのほうは。

○朝隈委員長

そうですね。そういうことですので、みんなでいろいろと。

すごくいいですよ。効きすぎると言っている人もいましたね。初めてやったら体が痛かったと言っていました。だから1回では駄目なんですよ。1回休んでやるとまた体が痛いので、やっぱり続けてやることに意義があるようです。高齢者なんかは特にいいんじゃないかと思いますので、お勧めするのはいいんだけど、指導者になる人をお勧めしていただきたいなと思います。

ほかに何かございますでしょうか。

○内久根委員

シルバーリハビリ体操の指導士の講習会を北部公民館でやるというチラシを見ましたけれども、北部でやるのは初めてですよ。

○朝隈委員長

多分初めてだと思う。いつも向こうでしたよね。

○金子副委員長

市のほうまで行かないと。

○朝隈委員長

市のほうまで行かないと駄目だったんですよ。

○内久根委員

船橋の市役所のほうまで行かないと受けられなくて、この地域の方はわざわざ船橋まで行ってということでしたので、この地域でやるのはすごくいいことだと思います。

実は去年、三咲公民館で市民後見人の養成講座というのをやっていて、その市民後見人養成講座というのもずっと船橋の市役所のほうまで行かないと受けられなかったのですが、去年、私、社協の用事で行くと、皆さん真剣な顔をして勉強していて、何をしているのかなと思ったら、北部地域で市民後見人の養成講座をしていて、結構たくさんの方も参加していました。もうちょっと通いやすい場所でそういう講座があったら、リクエストもあるのではないかと思います。

今回、松が丘で有償ボランティア講座というのがあって、私、実は船橋市のサービス公社のほうに登録しているのですが、この地域にサービスを受けたいという方がいらっしゃって登録していらっしゃる方がすごく少なくて、それでサービス公社のほうでも養成をしようと思って市の広報に出しているとおっしゃっているんですけど、場所が福祉サービス公社の中だと、この地域の方があそこまでわざわざ登録するために行くというのはすごくハードルが高い。

もっと近くでやれば簡単に、こういうサービスが市として提供するようなシステムができていて、私も時間的にも余裕があるし、ちょっとのことで困っている方をお助けできたらうれしかなと思っている方もきっといらっしゃると思います。できれば、わざわざ向こうまで行かなくても、この辺りで自分のちょっとした力を地域のために還元できるように。

例えば、シルバー人材センターだとかああいいうのも、全部が登録って市の向こうのほうまで行かないとできなかつたりするので、そんなに参加者は多くないかもしれないけど、定期的にそういうような講座が公民館で開かれたら私はうれしかなと思いつつ、ついこの間も、福祉サービス公社の方に北部のほうでも説明会をやってくださいというふうに申し上げたのですが、できればそういう講座もしていただけるとありがたいかなと思います。

○朝隈委員長

そうですね。特に小室と豊富って本当に交通の便が悪くて、行きたくても行かれないというのがあるんですよね。だから、公民館独自ではなくて共催を申し込んでいただいて、共催でやってもらったらすごくいいのではないかと。ボランティア協会とか市のほうにいろいろありますよね。そういうところと共催で、こっちに出向いてやっていただければ本当にいいことなのではないかと私も思います。こっちから出ていくのが本当に大変。だんだん高齢化してくると車も運転しなくなってしまうし。

○金子副委員長

バスも減っちゃったし。

○朝隈委員長

バスも減ってしまっていて、陸の孤島と言うんですか、こういうのを。よく分からないですけど。やっぱり近くにあれば本当にいいかなと。だから公民館独自にといったら非常に難しい

ものがあるだろうから、共催でやっていただけるように働きかけてもらえれば、すごくいいかなと思います。

それと、今日のこれを見ていると、参加人数がいつもより増えているような気がするのですが、公民館さんもいろいろと努力しているのかなと、そんなことを感じました。ゼロというのもありましたけれども、それは次のときに考えていただくとして、増えているような気がします。

○金子副委員長

確かに増えていますね。報告を見ていると。

○朝隈委員長

増えていますよね、いろいろ報告を見ていると。すごくいいことじゃないかなと思います。また、興味のある事業をいろいろ見ていると、展開している。そんな感じもしますので、ありがとうございます。

ほかに何かございませんでしょうか。

○北部公民館長

北部ですけれども、共催事業で連合町会のほうで体育レクリエーション事業のウォークラリー、参加の募集とかを町会のほうにチラシを配っていただいたりして、非常に参加者も盛大になっておりますので、ありがとうございます。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

○朝隈委員長

それでは、議事（２）につきまして、ほかにございますでしょうか。

ないようであれば、議事（２）につきまして承認するものとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○朝隈委員長

異議ありませんので、議事（２）「事業計画（９月１７日～１２月１６日）」につきまして、承認いたします。ありがとうございました。

<議事３> 非公開の審議であるため、船橋市付属機関の会議の公開実施要綱第８条第３項の規定に基づき、記載を省略します。

○朝隈委員長

ほかに本日の会議全体を通して何かございますか。

○齋藤委員

この事業計画と報告ですけれども、今までここに１枚あったはずなんですけど。

○朝隈委員長

後から来ました。

○齋藤委員

やっぱりつけてほしい。書くことができないから。

○朝隈委員長

表紙がなかったですか。

○齋藤委員

私は入っていなかったです。

○朝隈委員長

配付物の中に表紙があったんです。抜けていたんですね。

○齋藤委員

だから、今後は、承認も何も書けなかったので、ぜひお願いします。

○事務局（北部公民館長補佐）

失礼しました。

○朝隈委員長

ほかにございますか。

なければ、以上をもちまして、令和6年度第3回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

ありがとうございました。

午後4時41分 閉会